

新型コロナウイルス感染対策について

当イベントでは、国際見本市連盟（UFI）及び日本展示協会が5月に発表しました「“新型コロナウイルス感染症”収束後の展示会およびB-to-B商談イベント再開のための世界的な枠組み」指針に則り、「催事スタッフと参加者の安全の確保」「物理的距離を取ることに実行」「健康・安全手段の強化」「混雑コントロール実践」「様々な措置の推奨と実行」を対策措置として講じ、以下の取り組みを全てのイベント関係者のご理解ご協力の上、実施致します。

□ブース・レイアウト

- ・ブースや通路間のスペースを考慮したレイアウト
- ・ご出展者と来場者との間に飛沫防止用の衝立を設置
- ・各ブース定員を最大4名まで（出展者2名／来場者2名）とし、それを超える場合は待機席を用意、または場外で待機
- ・ドアや窓の常時開放による場内全体の換気実施
- ・筆記用具の使いまわし禁止（各自持参を依頼）

□運営スタッフの対応

- ・チェックシートによる日頃の自己ヘルスチェック実施
- ・開催当日の検温(朝・昼)
- ・手洗い、うがい、アルコール消毒の徹底（1時間に1回）
- ・マスクの着用厳守、ポジションによりフェイスガード着用。

□出展者様の対応について

- ・**開催1週間前からの当日担当者様の体調管理・検温**
- ・**出展者ブースへ除菌用ウェットシートを配布、来場者が離席後イス・テーブルの消毒を適宜行う。**

□来場者（出展者含む）対応について

- ・時間帯別来場予約受付の実施（全時間帯）
- ・来場者全員へマスク着用を依頼
- ※着用時は熱中症・酸素不足等に対する注意喚起
- ・入場時に非接触型体温計にて検温
- ※37.5度以上の来場者は入場不可とする
- ※その他、咳・喉の痛み等、体調に異変がある場合も同様
- ・入場時に手指等をアルコール消毒
- ・咳エチケット及び大声での会話をしないよう依頼
- ・会場内では各人1～2m程度の間隔をあける
- ・来場者全員の連絡先取得(緊急時連絡用措置)
- ・場内密集時は入場制限を実施(HPでの事前予約推奨)